



【編集・発行】侍浜町振興協議会 侍浜市民センター (☎0194-58-2110)

【裏面記事】

- ・着任のご挨拶
・侍浜小学校 今年度73名でスタート
・侍浜中学校 交通安全教室実施
・町内官公署等 転入職員紹介
・新しいスタートに向けて
・海鳴がA3版になります
・お知らせ

令和二年度

侍浜町振興協議会

定期総会

令和二年度侍浜町振興協議会総会は、今般の状況から会議形式とせず、書面議決によることとし四月十二日に各町内あて議案を送付いたしました。事情をご理解いただきますようお願い申し上げます。

昨年度一年間を振り返りますと、久慈市は台風第十九号による大きな被害を受けました。侍浜町でも床上浸水や橋の流失、漁業施設の被害がありました。一方で侍浜町振興協議会前会長であった畑中勇吉さんが、市議会議員選挙で四選を果たし、議長に選出されました。今後の活躍が期待されます。また、積水化学工業株式会社侍浜町の市有林をエタノール製造実証プラント建設候補地としてその説明会が開催されました。「侍はまおど塾」による「あんもっこ」の復活や、三陸沿岸道路の久慈北インターから侍浜インターまでの開通などがあった一年間でありました。侍ブランド創成プロジェクト事業として取り組んできた、農泊（農村漁村滞在型旅行）推進や待マルシェなどの取組みは、三年間農林水産省の交付金事業として行ってきたものを、令和元年度は、久慈市のコミュニティ振興事業を活用して実施しました。交付金事業として実施していた時よりは桁違いの少ない予算でしたが、一昨年までと変わらない取組とすることができました。

今年度は、引き続き教育旅行等の受入家庭を増やすことや、住宅宿泊事業法（民泊新法）による一般客の受入の強化、これまで講習会等で行ってきた地域資源活用、新たな地域資源活用、新たな地域資源活用メニューの開発、より効果的、効率的な待マルシェの検討などが課題になると考えています。

地域の少子高齢化がさらに進んでいます。学校行事と子供のための地域事業のありかたや、高齢化に対応した地域活動のありかた

第六十五回通常総会開催 侍浜町婦人団体協議会

侍浜町婦人団体協議会（越戸千江会長）の第六十五回通常総会が、令和二年四月十二日（日）ふれあい交流センターで開催された。

婦人会でも、新型コロナウイルス感染症予防で場所時間を十分考慮しての開催となった。議案について、事業報告、決算報告、そして令和二年度の事業計画、収支予算は原案の通り可決された。今年度は役員改選の年となっており、第三号議案では、役員改選について話し合われ、越戸千江会長は留任で、そのほかの役員については、次のとおり決定された（監事一名と会計一名は後日調整する）。

- 委員長 野場いと子(堀切)
浅水 照美(桑畑)
浅水 ティ子(外屋敷)
大西亜希子(本町)
大向和香子(横沼)
西野 幸子(保土沢)
谷崎 良子(保土沢)
小向千登世(本町)
小向 直美(向町)
小向美沙子(横沼)

- 《専門部》
◎文教部
部長 相内 絹代(本町)
副部長 谷崎 律子(堀切)
菅原 澄子(白前)

- ◎園芸部
部長 田中あき子(横沼)
副部長 船渡美由紀(桑畑)
木ノ下サイ子(北野)

- ◎運動部
部長 小向 節子(向町)
副部長 大向 伸江(保土沢)
久慈 伸江(外屋敷)

今年度は、新型コロナウイルス感染症防止のために振興協議会の活動にも影響が出ると考えています。官公署職員等歓迎会は中止することとしましたが、これらの各事業も状況をみながら実施可否の判断、実施方法の検討をせざるをえないと考えます。このような状況ではあります。役員一丸となって今年度の活動を進めて参りますので、皆様のご理解とご協力をお願いし、総会に代わる書面議決実施に当たっての挨拶といたします。

区長会総会 町内会連合会総会

4月12日開催

令和二年度侍浜地区区長会総会（桑田辰治会長）が、令和二年四月十二日（日）に開催された。

今年の総会は、新型コロナウイルス感染症予防で、会場、時間を十分配慮しての開催となった。令和元年度事業報告並びに収支決算、令和二年度事業計画並びに収支予算等、すべて原案通り可決された。

区長会終了後、令和二年度侍浜地区町内会連合会総会（谷崎修一郎会長）が開催された。

谷崎修一郎会長は、「令和二年度各町内会の課題等の取りまとめについて、道路要望をはじめとする各町内会の課題、要望、意見を侍浜町全体として取りまとめよう。市に要望していくことにします。そこで各町内会の課題等を取りまとめ報告するようにお願いいたします。」

- 令和二年四月一日現在
保土沢 菅原 淳一
横沼 大坪 清
白前 鳥谷 秀正
堀切 桑田 辰治
桑畑 西村 秀雄
外屋敷 畑中 勇吉
浅水 満男(区長)
本町 久慈 宣彦
佐々木 功(区長)
向町 谷崎 修一郎
北野 菅原 恒美

春の全国交通安全運動 街頭啓発活動を実施!

四月九日（木）朝七時から、「しつかりと 止まって かくにん 横だん歩道」をスローガンに、侍浜町振興協議会交通部をはじめ、侍浜町交通安全母の会、行政連絡区長、侍浜保育園、侍浜小・中学校のPTA、侍浜駐在所、久慈市交通指導員、侍浜市民センターなど十九名が、侍浜町本町交差点付近で交通安全街頭啓発活動を行いました。

通常、街頭啓発運動はチラシやティッシュ等の配布

車を運転する人は安全運転を、歩行者も交通ルールとマナーを守り、交通事故のない街づくりに努めましょう。



吉成食品からのお知らせ
業務拡大につき 正社員募集!
製造加工員 サムライブギースタッフ
毎月恒例 ヨシナリ肉の日
5/13(土)
Facebook&Twitterにて配信中!
吉成食品直売所にて 新商品 鶏皮刺し(冷凍) 近日発売予定!



着任のご挨拶

侍浜市民センター所長 大芦賢一

四月から侍浜市民センター所長として着任しました、大芦賢一と申します。以前の部署の観光交流課では、北侍浜野営場等観光施設の関係から侍浜地区にも関わりあいのある部署にありました。また、それ以前は、行政連絡区長や統計などの業務を担当していたことから、侍浜にはたくさんお世話になった方々もおります。

さて、突然ですが、皆様自身の同姓同名の人は何人いるかご存知でしょうか。私は、久慈市内に同姓同名(漢字も一緒)の方が、三人おります。三月下旬(侍浜市民センター)着任前のことで、侍浜で初対面の方と話しをする機会がありました。その際、四月から侍浜市民センターに着任する旨、ご挨拶したところ「あー、同姓同名の人がいるよね!侍浜にいる同じ名前の人があるって話題になっていますよ」と言われました。着任前にも関わらず、名前が知れ、ある意味得したような気分でした。

侍浜地区の印象といたしましては、資源が豊富(北侍浜野営場、海水プールをはじめ、みちのく潮風トレイル、民泊体験、あーとびる麦生、もぐらんびあ)、食材が豊富(ホウレンソウ、きのこ、肉(牛、鶏)、牛乳、魚)、「侍」という字を使ったネーミングの活用、良い景観(きれいな海岸線、時折、市内から侍浜方面に進む姿をみることのできるヤマセ)といったイメージをもっております。

個人的に好きな場所として、みちのく潮風トレイルのルート上で、桑畑漁港付近で山を降りてくる途中に見える海岸線、侍石、横沼展望所、蔵島神社等ですが、本波漁港にある「ちよんまげ」の形をした岩がおススメスポットです。侍浜はこうした皆さんの資源を活用した取り組みを進めており、活発な地域という印象をもっております。

なお、前任者から、「侍浜の人は、活動的で、かつ協力的な人が多くすぐく助けられた」と伺っており、非常に心づよく思っております。侍浜の方々から、地域のことで、人、歴史など、毎日いろいろな教わっておりますが、皆さんと一緒に地域づくりに努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

侍浜小学校 今年度七十二名でスタート

侍浜小学校校長 高橋昌士

三月三日から、臨時休業を余儀なくされて約五週間、依然として新型コロナウイルス感染症の終息は見えないものの、ようやく学校が再開し、子供たちが元気に遊ぶ姿を目の当たりにして大変うれしく思っています。四月六日(月)の始業式では、六十一名の児童が進級をしました。また、四月七日の入学式では、十二名のかわいい新入生が仲間入りしました。短い時間での式ではありましたが、呼名時には大きな声で「はい!」と返事をし、立派な態度で臨んでいました。

今後、児童の安全面に配慮し、予定しているものが延期になったり、実施できないことがあったり、あるいは、急な変更が生じたりする場合があります。そのような状況ではあります。学校教育目標「侍小の子は心と体をきたえま」を常に念頭におき、全職員一丸となって教育活動に邁進していききたいと思っております。



侍浜小学校の授業風景

侍浜中学校 交通安全教室実施

侍浜中学校では、四月八日水曜日の六校時に、侍浜駐在所の熊谷啓延所長さん、交通指導員四名の方々を招き、交通安全教室を実施しました。昨年度は、雨天のため全員DVD鑑賞の形で実施しましたが、今年度は、肌寒さも感じる日でしたが、昼休みの自転車点検と併せて路上での自転車走行訓練等を行うことができました。全校生徒三十

町内官公署等 転入職員紹介

令和2年度の定期人事異動により、侍浜町内官公署等に新たな方を紹介いたします。

Table with columns: 官公署等, 職名, 氏名, 前任校等. Lists staff changes for Seibin Elementary School, Seibin Middle School, and other institutions.

新しいスタートに向けて

岩手県立久慈拓陽支援学校校長 工藤弘毅

昨年度末からのコロナウイルス感染対策としての学校休業要請を受け本校は、児童生徒の安全を最優先し三月二日から休業としました。休業中は児童生徒の居場所となつてある家庭と放課後デイサービス事業所との連携を更に強めながら、学校再開に向け校内の感染防止策の協議を重ねました。

当初、四月九日に新任式と始業式を行い、十日金曜日に入学式を行う予定でしたが、移動による感染リスク等を考慮し十日に入学式を新入生とその保護者、教

海鳴がA3版になります

侍浜広報「海鳴」は、これまで、B4版の両面印刷で発行してまいりましたが、令和二年五月号からA3版両面印刷に変わります。これは、大体の書類がA版なのに、なぜ海鳴はB4版のままかと、広報くじなどと一緒に配布する際、大きさが同じほうが良いといった要望がありました。今度の総会に提案し、可決されましたので、A3版での発行とします。字が大きく、写真等も見やすくなると思っております。

お知らせ

〇五月(皐月)

- 一日 侍浜小学校家庭訪問
三日 憲法記念日
四日 みどりの日
五日 こどもの日
五日 立夏
六日 振替休日
九日 侍浜小学校PTA奉仕作業
一日 久慈拓陽支援学校「堀切クリーン作戦」
二六日 侍浜中学校体育祭
二二日 久慈拓陽支援学校「花壇整備」
二三日 侍浜小学校大運動会
二七日 侍浜小学校ゴミゼロ運動
二九日 侍浜中学校ゴミゼロ運動
三一日 久慈拓陽支援学校運動会

今年度も地域のみならず、職員、保護者、関係機関の方々々に学校経営に参画していただける体制づくりに努めます。今年度も地域行事への参加、堀切地区の方々との花壇整備、クレーン作戦等計画しておりますので、どうぞよろしくお願いたします。また、畑や花壇の除草や学校の清掃等の活動も行ってまいりますのでお気軽にお声をかけていただければと思います。